

国际研修协力机构的通知

— 防止交通事故 —

遵守交通规则, 防止交通事故

对诸位研修生・技能实习生来说, 在日本学会技术・技能、日语等, 回国之后发挥职业经历是一个重要的目标。那是要在日本逗留期间没有受伤, 健康地生活, 研修・技能实习结束后, 健康地回国才算实现。

令人遗憾的是, 从1992年4月开始进行统计至2009年12月期间, 有235人死亡, 其中42人是交通事故死亡。刚刚入境的时候, 对于在日本的生活极其注意, 但是, 好像过了2个月、3个月一旦适应了, 心里开始放松, 就发生了交通事故等。尤其是自行车的事故很多。

骑自行车的时候

- ①检查自行车的刹车是否有效, 车胎是否打足了气, 跨到鞍座上时脚是否能着地, 车灯是否灯亮。
- ②通行道路的时候, 行人是右侧, 车辆是左侧, 自行车是在车道的左端。必须在车辆通行量多的车道行驶的时候, 或者自行车通行被许可的时候, 就通行人行道。但是, 人行道是行人优先。
- ③要遵守红绿灯。日本的红绿灯是按绿→黄→红→绿的次序变化。在绿灯的时候能过人行横道, 但是黄灯和红灯不能过。
- ④请不要一只手拿手机或者伞, 另一只手操纵车把的单手驾驶。也禁止自行车带人。
- ⑤晚上, 骑自行车的时候, 要打开车灯, 使得车辆以及行人容易看见, 在自行车上安装反射性材料, 穿颜色明亮的衣服。雨天, 要穿雨衣, 双手骑驶。

在日本, 4月实施春季全国交通安全活动, 口号由一般招募决定。

最后, 向诸位介绍若干今年的口号, 请记在心里。

- ①“喂喂 唤来事故 单手骑车” (关于边骑车边打手机的自行车骑驶)
- ②“灯闪了 不过马路要停车 是我们的口令” (关于过人行横道的方法)
- ③“自行车 行驶得过快 会变成凶器” (关于自行车的速度过快)

JITCO からのお知らせ

— 交通事故防止 —

交通ルールを守って、交通事故を防止しましょう

研修生・技能実習生の皆さんにとって、日本で技術・技能、日本語などを習得し、帰国後のキャリアに活かすことは重要な目標です。それは、日本滞在中にケガなく健康に生活し、研修・技能実習終了後、元気に帰国することによって達成されるものです。

残念なことに、統計を取り始めた1992年4月から2009年12月までの間に、235人が死亡、その内42人が交通事故死となっています。入国当初は日本での生活に細心の注意を払っていますが、2ヶ月、3ヶ月たつて慣れてくると、気持ちのゆるみが出て、交通事故などを起こしてしまうようです。特に自転車による事故が多いです。

自転車に乗るとき

- ①自転車のブレーキがきくか、タイヤに空気が入っているか、サドルに跨った時に足は地面に着くか、ライトは点くかなどを点検しましょう。
- ②道路を通行する時は、歩行者は右、車は左、自転車は車道の左端になります。車の通行量が多い車道を走らなければならない場合、あるいは自転車の通行が許可されている場合は歩道を通行しましょう。ただし、歩道では歩行者が優先になります。
- ③信号を守りましょう。日本の信号は、青→黄→赤→青の順で変わります。青の時は横断歩道を渡ることは可能ですが、黄色と赤では渡ることはできません。
- ④携帯電話や傘などを片手に持って、もう一方の手でハンドルを操作する片手運転はやめましょう。自転車の二人乗りも禁止です。
- ⑤夜、自転車に乗るときはライトを点け、車や歩行者から見えやすいように、反射材を自転車に付けたり、明るい色の服を着ましょう。雨の日はレインコートを着て両手で運転しましょう。

日本では4月には、春の全国交通安全運動が実施され、スローガンを一般募集で決めています。

最後に、皆さんに今年のスローガンをいくつか紹介しますので、心に留めておいてください。

- ①「モシモシと 事故を呼んでる 片手乗り」 (携帯電話をしながらの自転車の運転について)
- ②「点滅だ 渡らず止まれが 合い言葉」 (横断歩道の渡り方について)
- ③「自転車を 凶器に変える とばし過ぎ」 (自転車のスピードの出し過ぎについて)